

西中 夢だより



Web <http://www.kaitanishi-j.ed.jp/>

E-mail kaitanishi-jh01@kaitanishi-j.ed.jp

学校通信 5月号

発行 海田西中学校校長

「のりこえよう」

昨年の5月は、新しい元号「令和」の話題でもちきりとなり、新しい時代がスタートするという期待に満ちた雰囲気がありましたね。まさか、その1年後に「新型コロナウイルス」の影響で学校が長期間休校になるとは、だれも想像できませんでした。例年であれば、5月は校内に生徒の活気ある声が響き渡り、体育祭の練習も始まり、その行事に向けて皆さんが一体感を味わう時期でもあります。また、運動部では春季大会に向けて気合いのこもった練習をしているはずでした。皆さんの大切な時間が奪われたことに、とても悲しい気持ちになります。だからこそ、学校が再開したときには、皆さんの思い出になることを一つでも多く残したいと考えています。

さて、5月1日から6日にかけて、ある言葉をヤフーで検索するだけで、医療従事者の支援活動に寄付されるという活動がありました。それがタイトルの「のりこえよう」です。この活動はすでに終了していますが、少しでも役に立とうと思い検索してみました。(5月6日終了時点で約288万人が検索し、最終的に上限額の2000万円が寄付されるようです。)現在、医療従事者の方だけでなく、食料品などを扱っているお店の人や、荷物を届けてくれる人、電車やバスの公共交通機関の運転手、ゴミ収集を行っている業者の人など、私たちが暮らしていくために欠かせない人が働いておられます。感謝しかありません。

もちろん、私たちも皆さんの教育を司る役目を担っています。「学校」は皆さんにとって学びの場です。それは勉強だけではありません。行事をとおして、仲間と共に一つのものを創りあげていく過程も学びです。この学びは、皆さんが大人になってからとても重要です。どうか、一日でも早く今までのような学校生活が再開できることを願いつつ、この困難を“のりこえよう”と思っています。

「JRC加盟式と新入生オリエンテーション」



代表者が宣誓している様子





代表者が署名している様子

本校は開校当時からボランティア活動を積極的に取り組んでおり、日本赤十字社青少年赤十字（JRC）に加盟しています。今年度も、JRCから代表の方をお迎えして、登録式を行いました。今年は1年生だけの出席となりましたが、宣誓や署名を無事に終えることができました。

午後には、生徒会主催の新入生対象オリエンテーションがありました。例年であれば、「早く西中に馴染んでもらおう。」という目的で、学年混合のレクリエーションを西中全員で交流しますが、カットしました。また、部活動紹介では、例年2・3年生の先輩達が創意工夫して活動を紹介したり実演したりしますが、今年度は代表者が短時間で説明するだけとなりました。いろんなことが削減され、2・3年生の先輩達の活躍の場が減ったことはとても残念です。

1年生の皆さんが楽しみにしている部活動は、もう少し先になりそうです。

	
生徒会執行部が説明をしている様子	女子バスケットボール部による紹介

「保護者の皆様へ」

4月末に保護者の皆様へメール配信しましたとおり、海田町教育委員会から、臨時休業を5月31日まで延期するとの通知がありました。その後、状況も変わり来週から分散登校が始まろうとしています。

先行きが不透明な情勢で、私たち大人も疲弊し、社会も混沌としている状況の中、子供達のことの心配も尽きない状況です。各ご家庭におかれましては、お子様の様子はいかがでしょうか。この時間を前向きに捉えて今しかできないことに挑戦しているお子様もおられるかもしれませんが、一方で不安を抱えているお子様もおられるかもしれません。いずれにしても日々の気持ちは様々変化していると推察いたします。少しでも生徒の気持ちに寄り添うべく、担任の方から各ご家庭へ順次電話をかけておりますが、何かお困りのことがありましたら、担任の他にもスクール・ソーシャル・ワーカーが火・木曜日、スクール・カウンセラーが木曜日に午前10時から午後3時までおりますので、ご相談ください。詳細につきましては、同封させていただいた各プリントをご確認ください。

まだ予断の許されない時期が続きます。くれぐれもお身体にはご留意ください。皆様のご健勝を祈念いたします。そして、この状況を共に乗り越えましょう。

